

# 請願

9月定例会では請願2件を新たに受理し、左記のとおり閉会中の継続審査としました。

## 閉会中継続審査の請願一覧

### 厚生委員会

請願第9号

HPVワクチン副反応被害者救済及び支援と接種者への健康調査を求めることについて

請願第10号

HPVワクチン副反応被害の問題解決を求める意見書の提出について

# 意見書

9月定例会では1件の意見書を可決し、関係機関へ送付しました。(要旨)

意見書とは、地方公共団体の公共の利益に関することについて議会としての意思を意見としてまとめ、国会または関係行政庁に文書で提出するものです。(地方自治法第99条)

## 主権者の政治参加を促進するため、国政・地方選挙における高額な供託金制度の見直しを求める意見書

現在、我が国で国政・地方選挙に立候補するためには、高額な供託金が必要になっています。特に国政選挙の供託金は、選挙区で3百万円、比例区で6百万円を要し、これは世界一高い額であり、没収点も高いことから、国政選挙への立候補の障壁は極めて厳しくなっています。

立候補の自由に関しては、これまでの司法判断においても選挙権の自由な行使と表裏の関係であり、自由かつ公正な選挙を

維持する上で、極めて重要とされています。また、両議院の議員及びその選挙人の資格を定めた憲法第44条でも、社会的身分、門地、教育、財産又は収入によって差別してはならないと書かれています。選挙への立候補に極めて高額な供託金を必要とする制度は、こうした憲法の理念に反し、高額な費用を用意できる者以外の立候補の自由を事実上奪いかねないものと言えます。

平成21年には、供託金を3分の2に削減し、選挙区の供託金没収点を引き下げる改正を含む公職選挙法等の一部を改正する法律案が衆議院で可決されましたが、衆議院の解散により廃案になりました。

この行為は、国際社会で高まる核廃絶の声に真っ向から対立するものであり、核兵器及び既存の核計画の放棄を求めた国際連合安全保障理事会の決議を踏みにじるものである。

我が国は世界で唯一の被爆国であり、核兵器の廃絶を基本とした世界の恒久平和の実現は市民の願いである。小平市議会においては、昭和58年に全ての国の核兵器に反対し、非核三原則

を堅持し、人類永遠の平和のため努力することを決意して非核都市宣言をした。また、戦後60年に当たる平成17年には非核平和都市宣言を議決し、核兵器廃絶と世界平和の実現に取り組んでいる。

このような願いに反し、朝鮮民主主義人民共和国により繰り返される核実験の強行は、世界の核廃絶の気運の高まりに逆行する無謀な暴挙であり、断じて容認することはできず、強く非難する。

よって小平市議会は、今回の核実験に強く抗議するとともに、今後、日本政府においては、国際社会が一致した対応をとるために主導的な役割を果たすよう強く求めるものである。

よって本市議会は、国会及び関係行政庁に対し、より広い主権者の政治参加を促進するため、国政・地方選挙における高額な供託金制度の見直しを求めます。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣あて

朝鮮民主主義人民共和国の核実験に抗議する声明

朝鮮民主主義人民共和国は9月3日、6度目となる核実験を実施したと発表した。また、その規模は、過去最大規模であるとみられる。

この行為は、国際社会で高まる核廃絶の声に真っ向から対立するものであり、核兵器及び既存の核計画の放棄を求めた国際連合安全保障理事会の決議を踏みにじるものである。

我が国は世界で唯一の被爆国であり、核兵器の廃絶を基本とした世界の恒久平和の実現は市民の願いである。小平市議会においては、昭和58年に全ての国の核兵器に反対し、非核三原則

を堅持し、人類永遠の平和のため努力することを決意して非核都市宣言をした。また、戦後60年に当たる平成17年には非核平和都市宣言を議決し、核兵器廃絶と世界平和の実現に取り組んでいる。

よって小平市議会は、今回の核実験に強く抗議するとともに、今後、日本政府においては、国際社会が一致した対応をとるために主導的な役割を果たすよう強く求めるものである。

よって本市議会は、国会及び関係行政庁に対し、より広い主権者の政治参加を促進するため、国政・地方選挙における高額な供託金制度の見直しを求めます。

## 市民と議会の意見交換会を4会場で開催します

9月定例会の報告と、各常任委員会が進めている政策課題調査について市民の皆さんと意見交換を行います。詳しい内容は以下のとおりです。ご参加をお待ちしています。

### 小平の未来を考える

日時：11月2日(木) 19時から  
場所：小川西町公民館  
学習室1、2(ホール)  
担当：総務委員会班

### 食べてますか？小平の野菜

日時：11月4日(土) 10時から  
場所：天神地域センター  
第一、第二集会室  
担当：生活文教委員会班

### みんなでつくりよう夢公園

日時：11月4日(土) 19時から  
場所：小川東町地域センター  
第一、第二集会室  
担当：環境建設委員会班

### 住み慣れた地域でいきいきと暮らさつづけるために

日時：11月6日(月) 19時から  
場所：上水本町地域センター  
第一、第二集会室  
担当：厚生委員会班

※それぞれ2時間程度を予定しています  
定員 各会場40人程度 ※当日直接会場へお越しください(先着順)  
その他 手話通訳や難聴の方々の聴こえをサポートする磁気ループを準備  
問合せ 議会事務局 042(346)9566

## 市議会を傍聴してみませんか

本会議や委員会は定員の範囲内でどなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は市役所7階の議会事務局にお越しください。会議当日の午前8時30分から受け付けをいたします。

《小学3年生》  
○10月6日 上宿小76人  
9月定例会では、平成29年度一般会計補正予算(第3号)など、さまざまな議案について、活発な議論が交わされました。今後も市議会の活動について積極的にお知らせするとともに、よりわかりやすく親しみやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。

## 議場見学



## あしがき



お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。  
〒187-1801 小平市小川町二丁目  
1333番地  
☎042(346)9566  
FAX 042(346)9567

7月		8月		9月		10月		
20日	多摩北部都市広域行政圏協議会審議会	3日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会	5日	9月定例会初日	4日	東京都十一市競輪事業組合議会行政視察(静岡県伊豆市、神奈川県小田原市 5日まで)	
21日	東京都十一市競輪事業組合議会臨時会	21日	総務委員会	6日	9月定例会2日目(一般質問)	10日	一般会計決算特別委員会(12日まで)	
24日	三鷹・立川間立体化複々線促進協議会・多摩地域都市モノ・ルール等建設促進協議会合同総会	22日	生活文教委員会(杉並区視察)	7日	9月定例会3日目(一般質問)	13日	特別会計決算特別委員会	
26日	湖南衛生組合議会臨時会	23日	厚生委員会(多摩市視察)	8日	9月定例会4日目(一般質問)	17日	広聴広報特別委員会	
27日	東京たま広域資源循環組合議会全員協議会・臨時会	24日	環境建設委員会(府中市視察)	12日	総務委員会	20日	都市基盤整備調査特別委員会	
28日	昭和病院企業団議会臨時会	25日	幹事長会議	13日	生活文教委員会	21日	公共施設マネジメント調査特別委員会	
東京都後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・臨時会	26日	湖南衛生組合議会臨時会	25日	環境建設委員会	14日	厚生委員会	25日	幹事長会議
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会	27日	東京たま広域資源循環組合議会全員協議会・臨時会	26日	環境建設委員会	15日	環境建設委員会	26日	議会運営委員会
三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会	31日	昭和病院企業団議会臨時会	19日	広聴広報特別委員会	19日	広聴広報特別委員会	29日	9月定例会最終日
野火止用水保全対策協議会通常総会		東京都後期高齢者医療広域連合議会全員協議会・臨時会	20日	都市基盤整備調査特別委員会	20日	都市基盤整備調査特別委員会		幹事長会議(臨時)
		三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会	21日	公共施設マネジメント調査特別委員会	21日	公共施設マネジメント調査特別委員会		議会運営委員会(臨時)
		三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会						広聴広報特別委員会